



# Rあ〜る

かわにし

vol.18

編集・発行 /  
川西市美化推進部美化推進室  
リサイクル推進課  
〒666-0011・川西市出在家町1番11号  
☎ / 072(759)4240  
ファクス / 072(757)0904

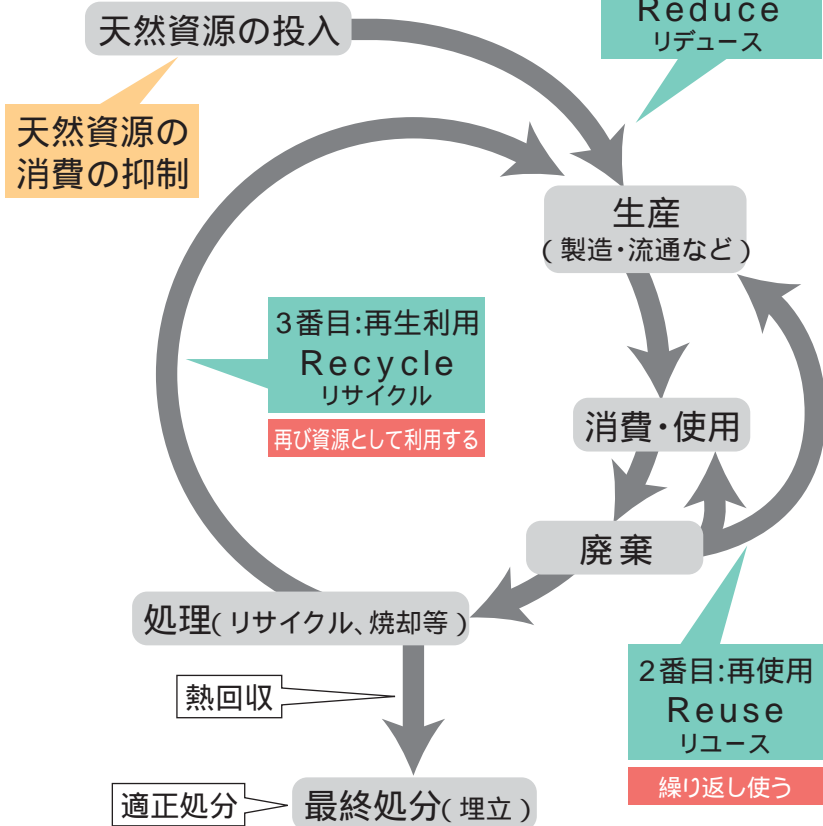
ホームページアドレス / <http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/>

来年4月からの

## ごみの分け方・出し方 特集号



### 循環型社会の姿



美しい地球環境を未来に引き継いでいくためには、これまでの大量生産、大量消費、大量廃棄という経済社会活動や人々のライフスタイルを見直し、「循環型社会」を築いていく必要があります。

循環型社会とは、廃棄物などの発生を抑え、天然資源の消費量を減らし、環境への負荷をできる限り少なくする社会のことです。大量に資源を使ってたくさんものを作り、いらなくなったから捨てるのではなく、ごみを減らし、資源やものを大切に使う、環境にやさ

川西市、猪名川町、大阪府豊能町および能勢町の1市3町が共同して建設している新しいごみ処理施設「国崎クリーンセンター」が平成21年4月に本格稼働する予定です。

稼働後は、同センターの搬入基準にあわせてごみを搬入することになります。それに伴い、この度、分別区分や回収回数などを見直しました。

新分別区分などの基本的考え方

私たちができること  
3つのR(アール)を実行しよう

循環型社会をつくるためのキーワードを3R(スリーアール)といいます。一番目のR(アール)はリデュース(ごみを減らす)です。二番目はリユース(これは使える限り繰り返し使う)です。三番目はリサイクル(これは不用になったものを原料に戻して新しい製品として再利用すること)です。

まず第一に「ごみを減らす」、次に「繰り返し使う」、そして最後に「リサイクル」。この順番でごみ減量を心がけましょう。

しい生活への転換が求められています。

来年4月からの新分別区分などの見直しにあたっては、循環型社会の構築に役立つ分別区分であると同時に、ごみの現状や市民の皆さんの負担を考慮し、回収回数や分別区分を見直しています。

### 3Rの実践方法

兵庫県では、3Rにリフーズ(断る)、リペア(修理する)を加えて「5R」に配慮した生活を推進しています。

ビールビンや一升ビンは購入店に返却しよう



携帯電話は販売店に返却しよう



詰め替え商品を選ぼう



不要なレジ袋や過剰包装は断ろう



### 地域説明会のご案内

ぜひご参加ください



ごみの新分別区分などに関する地域説明会を開催しています。説明会は、来年2月までに各行政センターなどを会場に順次開催する予定です。今後の開催日程については、「広報かわにし」などでお知らせします。参加を希望される方は、直接会場へお越しください。

(とき・ところ=9月19日(金)午前10-11時半、川西南公民館)

その他に自治会との共催による説明会を地域の自治会館などで開催します。また、グループ、団体などからの要望に応じて説明会を開催します。

説明会の開催を希望される場合は、電話などでリサイクル推進課へ

会場 主催者が用意してください

所要時間 約1時間

内容 スライドによる説明(約20分)  
実物ごみによる説明(約30分)

説明会で配布する資料は市ホームページに掲載  
URL: <http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/>



実物ごみで分かりやすく説明

説明会は、平日だけでなく土・日、夜間にも開催します

来年2月に「ごみの分け方・出し方パンフレット(保存版)」を全世帯に配布します。

パンフレットには、収集日程やごみの分け方・出し方を詳しく掲載します。また、分別区分早見表(五十音順)などを掲載します。